

(別紙)


平成 25 年 10 月 31 日

アドバイス支援（試用評価）依頼概要書

1. 依頼者の概要

事業者名	有限責任事業組合 LLP アトムプロジェクト		
担当者名	北村正敏		
担当者連絡先	住所	神奈川県厚木市妻田西 1-19-22	
	電話	046-224-2466	
	電子メールアドレス	info@st246.jp	
主たる業務	ロボットの開発、製造、販売		
主要な製品	介護ロボットパワーアシストシリーズ（開発中）		
希望する施設等の種類、職種	アドバイスを希望する施設の種類や職種がある場合には、記入してください。但し、希望に合わない場合があることに留意してください。		
アドバイス（試用評価）機関の所在する地域希望	アドバイス（試用評価）機関の所在地に関する希望がある場合には、記入してください。但し、希望に合わない場合があることに留意してください。		
その他			

2. 試作機あるいは機器開発コンセプトの概要

機器の名称（仮称）	パワーアシストスーツウエストサポート型
機器の写真あるいはコンセプトイメージ	
機器の目的及び特徴	<p>介助者が被介護者を移乗介助する際に装着し、介助者の腰部への負担を軽減させる。</p>
想定する使用者	<p>介助者</p>
想定する使用方法や使用環境	<p>介助者が被介護者を移乗（ベッド⇄車いす、車いす⇄トイレ・食堂椅子・入浴用椅子等）介助（全介助とは限らない）する際には、被介護者の体重を支えること等によって腰部に負担がかかりやすい。その介助者の腰部への負担を軽減させる。</p>
開発に至った背景	<p>少子高齢化に加速度が増す我が国では現在、介護の場において介助者が作業中に腰を痛めて腰痛に苦しむという理由から施設や病院から介助者が職を離れ、介護士のなり手も増えていかないという問題が大きく取り上げられている。また介護者をもつ家庭においても腰痛で苦しむ家族は年々増えつつある。この課題を解決するため開発したこの介助者の腰をサポートする介護ロボットは病院や介護施設、また介護者のいる家庭にとって計り知れないニーズがある。</p>
現在の開発状況	<p>試作機製造開始時期</p>

現在の課題	<p>パワーサポートの補助能力調査 施設や病院などでの介護者や介助者の流れ把握</p>
<p>アドバイス（試用評価）をしてほしい事項</p>	<p>① 介護士等の一日の仕事の流れ（移乗動作以外も）</p> <p>② 移乗動作の前後の介護士等の仕事内容</p> <p>③ どれくらいの力の補助を必要としているのか？</p> <p>（被介護者の症状単位で）</p> <p>④ どのようなサポートをしているのか？</p> <p>（動作、時間、回数など）</p> <p>⑤ 実際の施設等への見学・聞き取り・現場の人への質問等ができる施設等の紹介</p> <p>など</p>
その他	